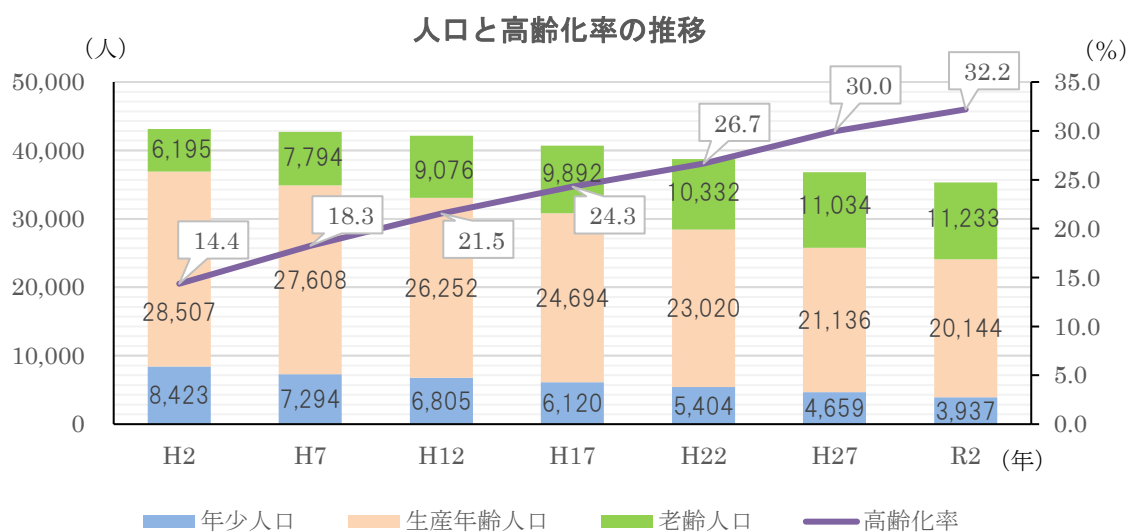


## 1 人口の推移

新庄市の人口は減少傾向にあり、平成20年には40,000人を切り、令和2年4月1日現在で35,314人となっています。年少人口と生産年齢人口の減少が大きく、一方、65歳以上の人口は年々増加し、高齢化率は30%を超えています。

世帯数は平成27年から令和2年までに約1,000世帯増え、一世帯当たりの人員は、減少が続いています。

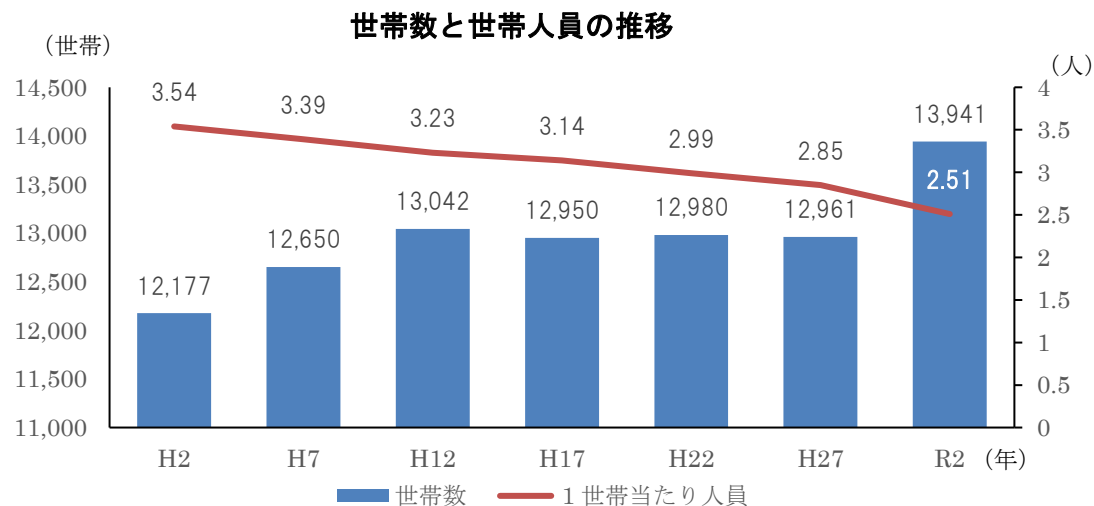


国勢調査、R2は4月1日現在住民基本台帳

### 高齢化率の推移

単位：%

	H12	H17	H22	H27	R1	R1-H27
新庄市	21.5	24.3	26.7	30.0	32.5	+2.5
山形県	23.0	25.5	27.6	30.8	33.4	+2.6
全国	17.4	20.2	23.0	26.6	28.4	+1.8



国勢調査、R2は4月1日現在住民基本台帳

## 2 平均余命と平均自立期間

本市の平均自立期間は、平成28年から令和元年までに、男性は0.2年短縮、女性は0.4年延伸しています。平均余命と平均自立期間の差「日常生活に制限のある期間」は、令和元年においては、男性1.5年、女性3.1年となっています。

( 単位:年 )

		新庄市			山形県 (R1)	同規模 (R1)	全国 (R1)
		H28	R1	R1-H28			
男 性	平均余命	79.8	79.5	-0.3	80.9	80.6	81.1
	平均自立期間	78.2	78.0	-0.2	79.4	79.2	79.6
	日常生活に制限のある期間	1.6	1.5	-0.1	1.5	1.4	1.5
女 性	平均余命	85.9	86.2	0.3	87.2	87.2	87.3
	平均自立期間	82.7	83.1	0.4	84.0	84.0	84.0
	日常生活に制限のある期間	3.2	3.1	-0.1	3.2	3.2	3.3

KDB 地域の全体像の把握

### \* 平均余命

ある年齢の人々がその後何年生きられるかという期待値。平均自立期間の比較対象の値として、ここでは0歳時点の平均余命を示す。

### \* 平均自立期間（健康寿命）

日常生活動作が自立している期間の平均。要介護2以上の認定者を日常生活に制限があるとしている。

### 3 死亡の状況

本市における平成30年の死因は、1位悪性新生物（がん）、2位老衰、3位心疾患、4位脳血管疾患の順になっています。平成27年と比較すると、老衰、脳血管疾患、不慮の事故による死亡数、割合、死亡率ともに増加しています。

総死亡に占める主な生活習慣病の割合は、平成30年で19.8%を占め、県、全国平均を上回っています。平成27年と比較すると3.8ポイント増加しており、特に、急性心筋梗塞、脳出血の顕著な増加がみられます。

順位	平成27年				平成30年			
	死因	実数 (人)	割合 (%)	死亡率 (人口10万対)	死因	実数 (人)	割合 (%)	死亡率 (人口10万対)
1	悪性新生物	131	27.0	358.1	悪性新生物	126	24.7	354.8
2	心疾患	76	15.6	207.7	老衰	92	18.0	259.0
3	老衰	61	12.6	166.7	心疾患	71	13.9	199.9
4	脳血管疾患	47	9.7	128.5	脳血管疾患	58	11.4	163.3
5	肺炎	29	6.0	79.3	肺炎	27	5.3	76.0
6	不慮の事故	14	2.9	37.6	誤嚥性肺炎	22	4.3	61.9
7	自殺	10	2.1	27.3	不慮の事故	21	4.1	59.1
8	腎不全	9	1.9	24.6	腎不全	9	1.8	25.3
	死亡総数	486	100.0	1328.4	死亡総数	510	100.0	1436.0

山形県保健福祉統計年報

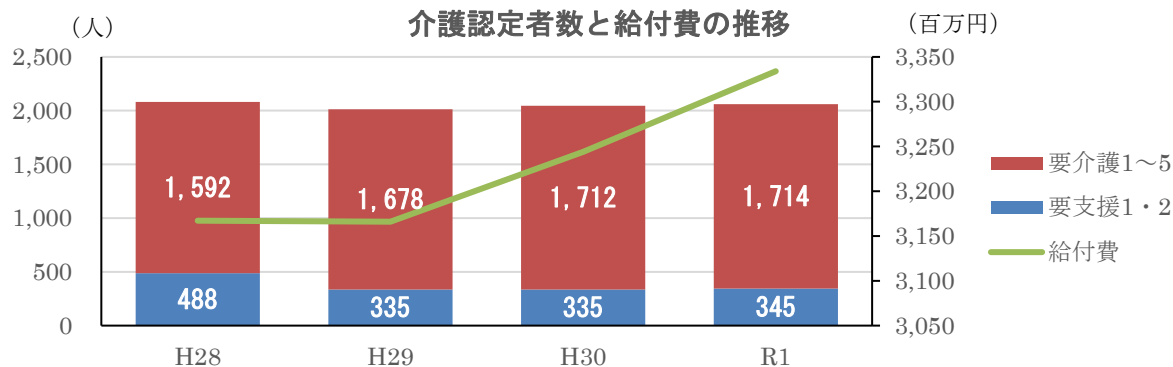
死亡率(人口10万対)	新庄市				山形県 H30	全国 H30
	H27	H28	H29	H30		
総死亡	1328.4	1452.1	1380.7	1436.0	1414.6	1096.8
悪性新生物 (総死亡に占める割合%)	358.1 (27.0)	373.3 (25.7)	363.9 (26.4)	354.8 (24.7)	360.6 (25.5)	300.7 (27.4)
主な生活習慣病 (総死亡に占める割合%)	213.1 (16.0)	244.2 (16.8)	280.5 (20.3)	284.3 (19.8)	257.1 (18.2)	176.8 (16.1)
虚血性心疾患	62.8	49.4	88.9	87.3	81.8	56.4
急性心筋梗塞(再掲)	43.7	41.2	77.8	70.4	60.1	27.0
脳梗塞	90.2	98.8	77.8	87.3	88.4	48.9
脳出血	27.3	43.9	72.2	50.7	35.8	26.6
くも膜下出血	8.2	11.0	11.1	25.3	11.3	9.7
高血圧性疾患	2.7	2.7	11.1	8.4	7.2	7.7
大動脈瘤及び解離	8.2	27.4	8.3	19.7	21.1	15.1
糖尿病	13.7	11.0	11.1	5.6	11.5	11.4

山形県保健福祉統計年報

## 4 介護保険の状況

要介護等認定者数はほぼ横ばいで推移していますが、介護給付費は増加しています。県・全国と比較すると、認定率はわずかに低く、1件当たりの給付費は高くなっています。

要介護等認定者の有病状況においては、心臓病、筋・骨格、精神疾患、脳疾患、糖尿病の順に高くなっており、一人で複数の疾病を抱えている状況です。



令和元年	新庄市	山形県	同規模	全国
介護等認定率	18.4%	18.9%	19.5%	19.6%
1件当たり給付費	76,389円	73,072円	71,699円	61,336円

KDB 地域の健康課題

### 要介護等認定状況 (令和元年)

単位:人(%)

	2号被保険者		1号被保険者		計 ※1号のみの認定率
	40~64歳	65~74歳	75歳以上		
被保険者数	12,541	5,041	5,993		23,575
認定者数(率)	45(0.4)	224(4.4)	1,790(30.1)		2,059(18.4※)
新規認定者数	0(—)	8(0.11)	16(0.40)		24(0.27※)
支 援	要支援1	5(8.8)	16(5.3)	129(6.4)	150(6.3)
	要支援2	4(7.9)	32(14.4)	159(9.4)	195(9.9)
介 護	要介護1	6(13.8)	43(21.3)	346(20.4)	395(20.4)
	要介護2	12(27.6)	51(23.1)	395(22.4)	458(22.6)
	要介護3	7(14.0)	34(14.9)	265(14.0)	306(14.1)
	要介護4	5(11.3)	28(11.8)	287(16.0)	320(15.5)
	要介護5	6(16.7)	20(9.2)	209(11.4)	235(11.3)

### 要介護等認定者の有病状況 (令和元年)

単位:人(%)

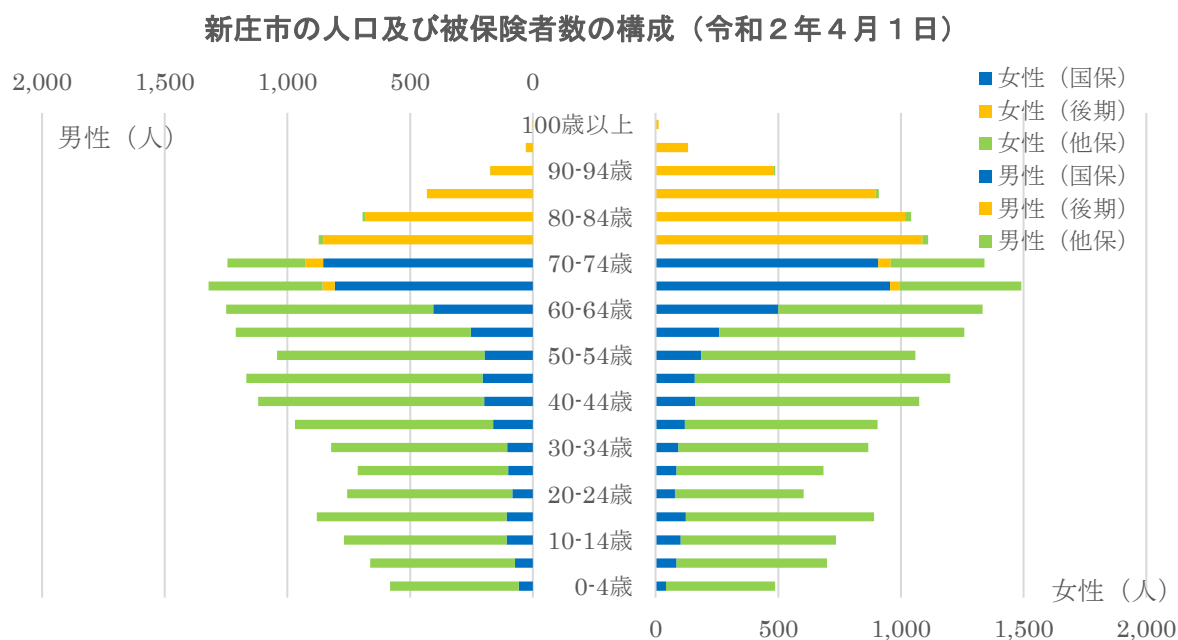
	2号被保険者		1号被保険者		計	平成28年
	40~64歳	65~74歳	75歳以上			
糖尿病	7(15.1)	53(20.7)	332(18.7)	392(18.8)	(18.4)	
糖尿病合併症	2(2.9)	9(2.9)	61(3.4)	72(3.3)	(3.3)	
心臓病	14(29.4)	87(38.2)	1,028(56.7)	1,129(54.1)	(54.8)	
脳疾患	13(28.1)	44(20.2)	429(23.7)	486(23.4)	(25.7)	
がん	2(4.5)	16(6.8)	136(8.1)	154(7.9)	(7.9)	
精神疾患	9(20.1)	48(22.1)	567(30.9)	624(29.7)	(28.7)	
筋・骨格	13(25.3)	73(31.4)	836(46.7)	922(44.5)	(43.3)	
その他	18(34.6)	106(44.7)	1,068(59.4)	1,192(57.2)	(58.2)	

KDB

## 5 国民健康保険の状況

### (1)被保険者の状況

国民健康保険の令和元年度の被保険者数は7,781人で、国保加入率は21.1%となっています。人口減少や後期高齢者医療制度への移行によって、被保険者数は年々減少しています。年齢構成では、65～74歳の前期高齢者の割合が増加し45.4%となっています。



	新庄市				山形県	同規模	全国		
	H28	H29	H30	R1	R1	R1	R1		
被保険者数	8,803人		8,252人	7,969人	7,781人				
40歳未満	2,055人	23.3%	21.2%	21.2%	1,655人	21.3%	18.9%	20.0%	24.8%
40-64歳	3,274人	37.2%	36.2%	34.9%	2,588人	33.3%	31.1%	31.4%	31.7%
65-74歳	3,474人	39.5%	42.6%	43.9%	3,538人	45.4%	50.0%	48.6%	43.5%
加入率(%)	22.9%		22.7%	21.6%	21.1%		20.6	23.3	21.6

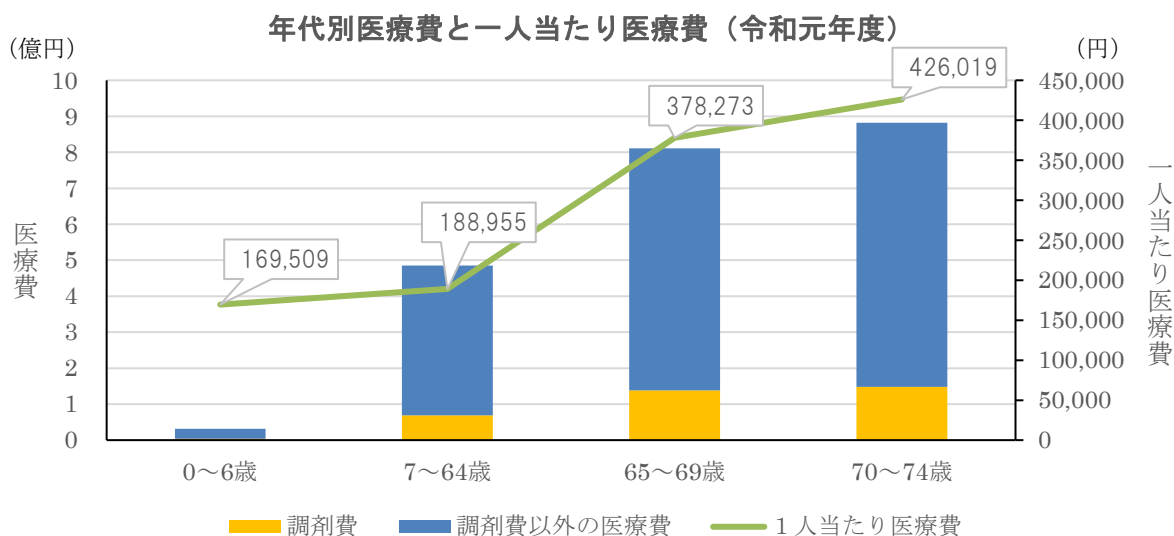
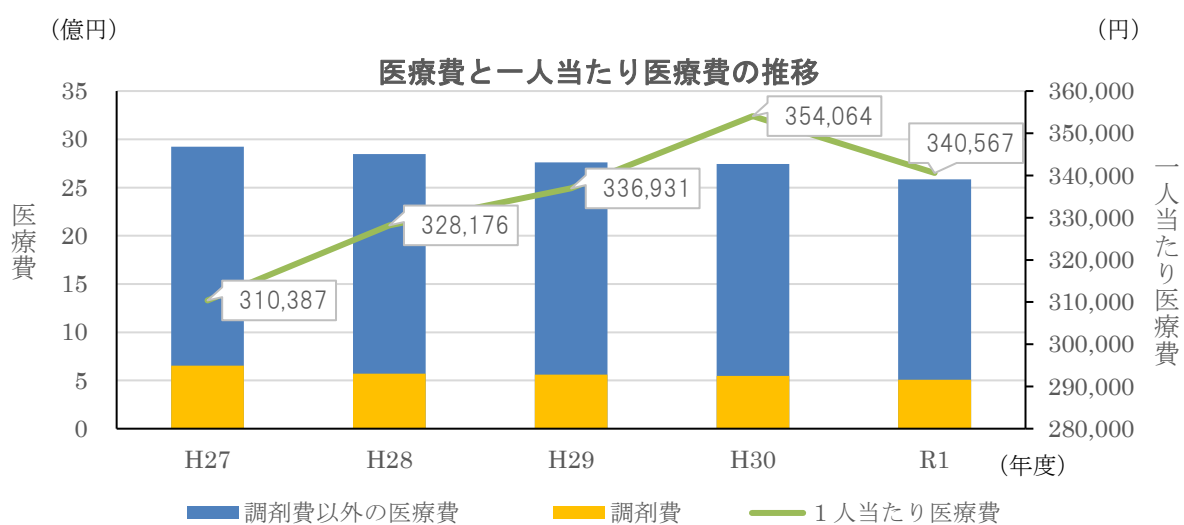
KDB

## (2) 医療費の概況

国民健康保険の医療費総額は、被保険者数の減少に伴い減少していますが、一人当たりの医療費は増加傾向にあります。受診率、一人当たり医療費ともに県・全国との比較では、低くなっています。

主要疾病別受診件数は、男女とも歯の疾患、高血圧性疾患が多く、診療費では、悪性新生物、高血圧性疾患、歯の疾患、腎不全の順に高くなっています。

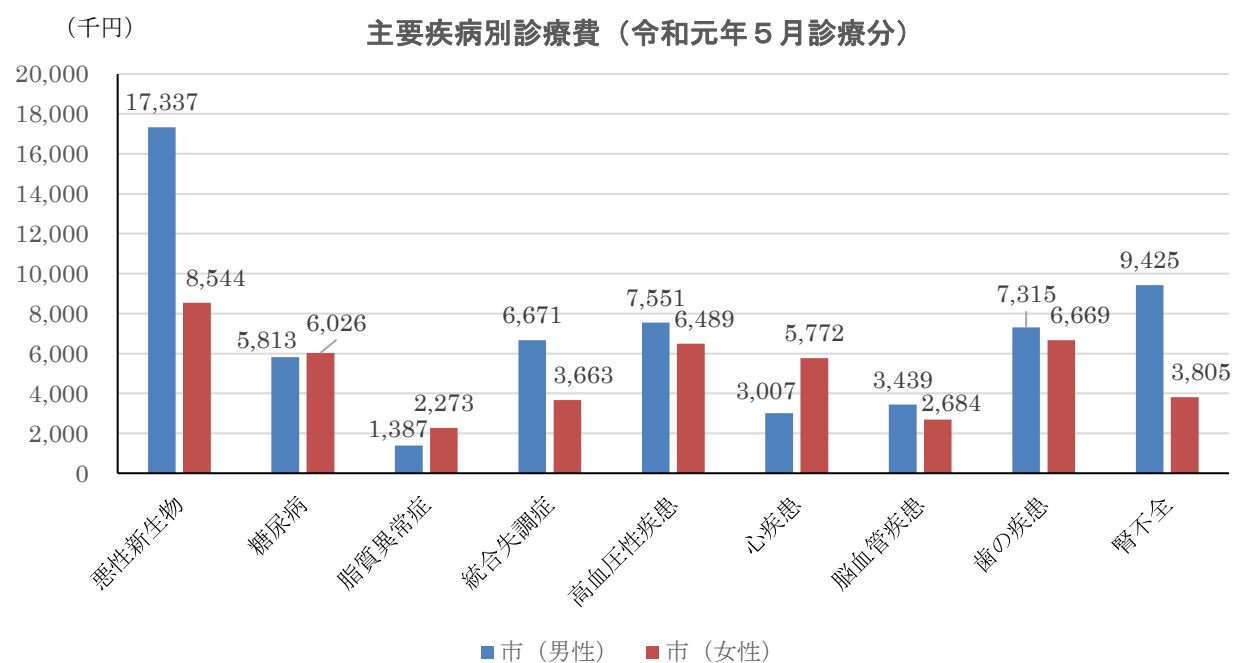
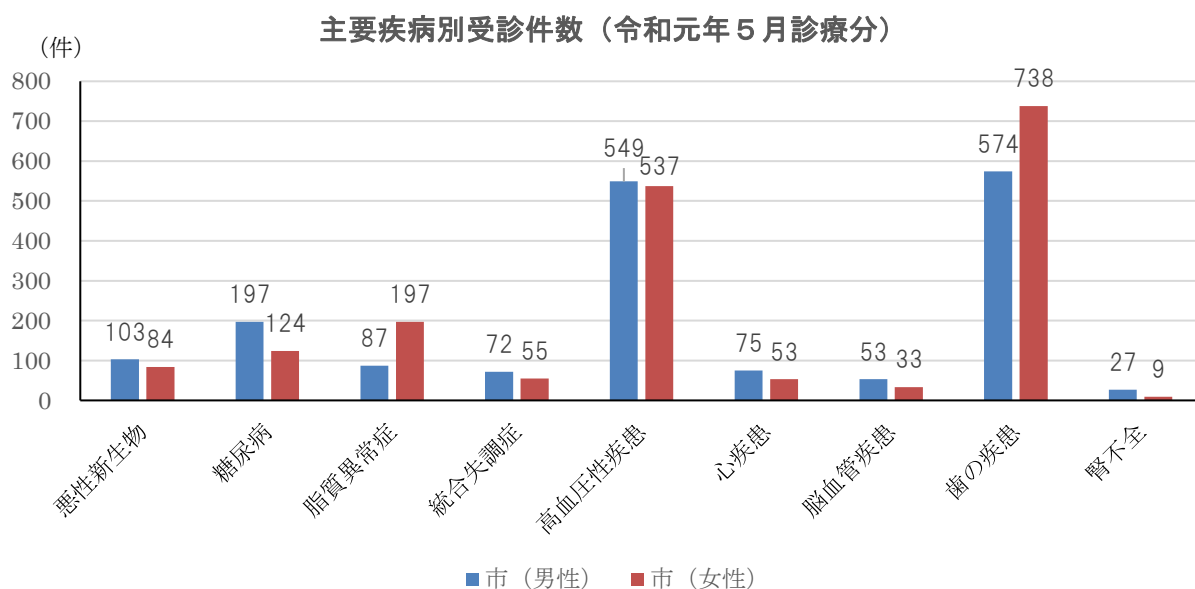
主要疾病一件当たり医療費は腎不全が最も高く、次いで高い悪性新生物の2.6倍となっています。最大医療資源傷病名による医療費においても、慢性腎不全（透析あり）の割合が11%と高く、県の1.6倍となっています。



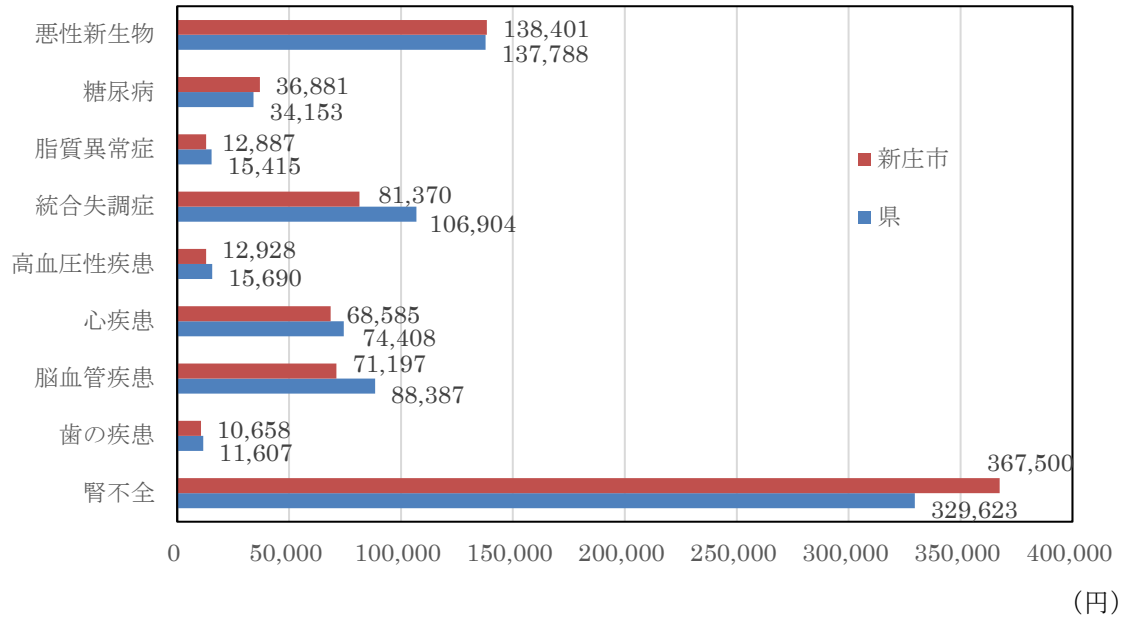
受診率と1人当たり医療費(令和元年度:医科のみ)

	新庄市	山形県	同規模	全国
受診率	706.848	813.560	743.736	720.253
一人当たり医療費(円)	24,238	28,900	30,311	27,475

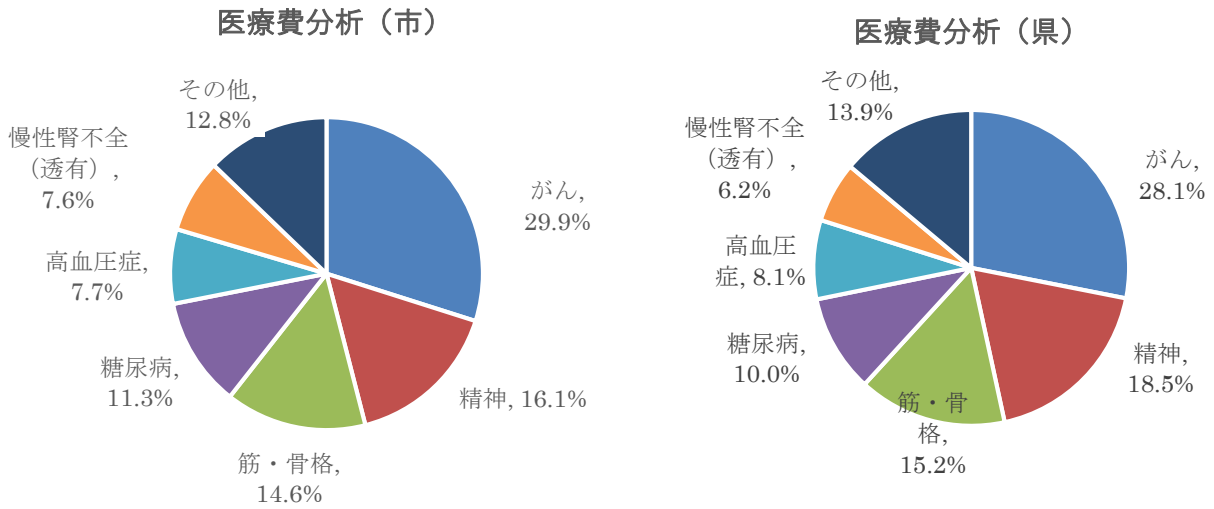
KDB(地域の健康課題)



### 主要疾病1件当たり医療費（令和元年5月診療分）



### 最大医療資源傷病名による医療費の割合





### (3) 生活習慣病全体のレセプト分析

被保険者40～74歳のうち、生活習慣病対象者の割合は増加傾向にあり、令和元年度においては47.2%を占めています。疾病別では、高血圧61.0%、脂質異常症47.2%、糖尿病28.5%の順に多くなっています。

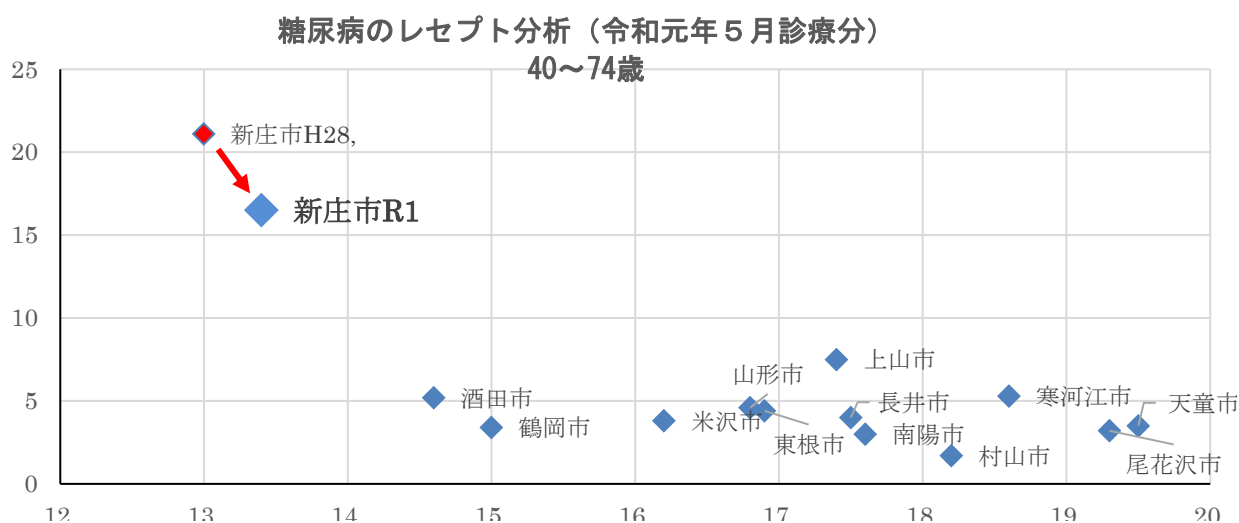
単位：人（%）

		H28	H29	H30	R1
被保険者数（40～74歳）		7,720人	6,803人	6,559人	6,337人
生活習慣病対象者数		3,321人 (46.0%)	3,171人 (46.6%)	3,137人 (47.8%)	2,992人 (47.2%)
大血管障害	脳血管疾患	290人 (8.7%)	267人 (8.4%)	265人 (8.4%)	245人 (8.2%)
	虚血性心疾患	339人 (10.2%)	318人 (10.0%)	318人 (10.1%)	300人 (10.0%)
人工透析		31人 (0.9%)	30人 (0.9%)	31人 (1.0%)	31人 (1.0%)
糖尿病		936人 (28.2%)	918人 (28.9%)	898人 (28.6%)	852人 (28.5%)
再掲） 糖尿病性腎症		188人 (5.7%)	167人 (5.3%)	146人 (4.7%)	141人 (4.7%)
糖尿病以外の血管を傷める因子	高血圧症	2,026人 (61.0%)	1,917人 (60.5%)	1,904人 (60.7%)	1,825人 (61.0%)
	高尿酸血症	243人 (7.3%)	238人 (7.5%)	237人 (7.6%)	283人 (9.5%)
	脂質異常症	1,455人 (43.8%)	1,407人 (44.4%)	1,459人 (46.5%)	1,412人 (47.2%)

厚労省様式 3-1（生活習慣病全体のレセプト分析）

### ■糖尿病のレセプト分析

被保険者一人当たりの糖尿病レセプト件数は、他市と比べ低い水準にありますが、糖尿病性腎症のレセプト件数は、県内1位と高水準です。



横軸：糖尿病のレセプト件数/加入者数

厚労省様式 3-2(糖尿病レセプト分析)より改変

縦軸：糖尿病性腎症のレセプト件数/加入者数

## ■人工透析のレセプト分析

人工透析の患者の状況をみると、高血圧症などの複数の生活習慣病を併せ持っています。

### 人工透析のレセプト分析(令和元年5月診療分:40~74歳)

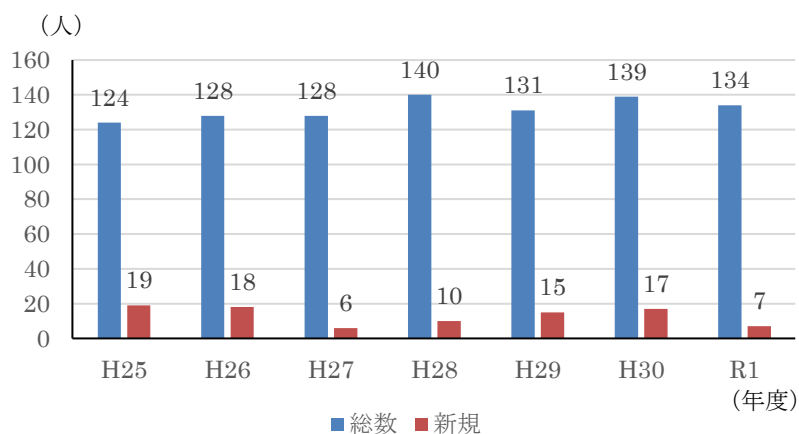
人工透析患者数			血管を傷める因子				大血管障害	
			糖尿病	高血圧症	高尿酸血症	脂質異常症	脳血管疾患	虚血性心疾患
31人			18人 (58.1%)	30人 (96.8%)	19人 (61.3%)	13人 (41.9%)	4人 (12.9%)	6人 (19.4%)
再掲	40~64歳	28人	17人	23人	16人	11人	4人	6人
	65~74歳	3人	1人	3人	3人	2人	0	0

厚労省様式 3-7(人工透析のレセプト分析)

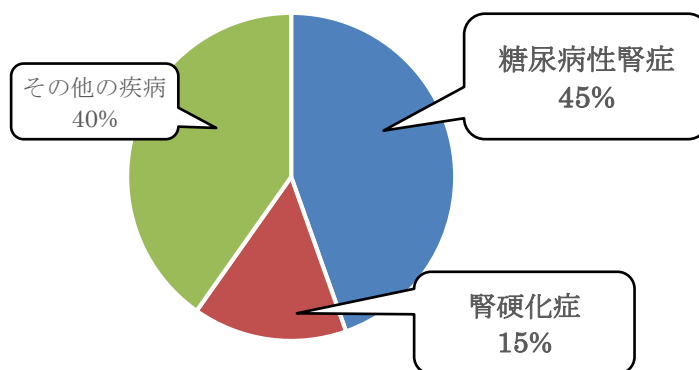
## 【参考】腎機能障害による身体障害者手帳1級受給状況

資料：成人福祉課

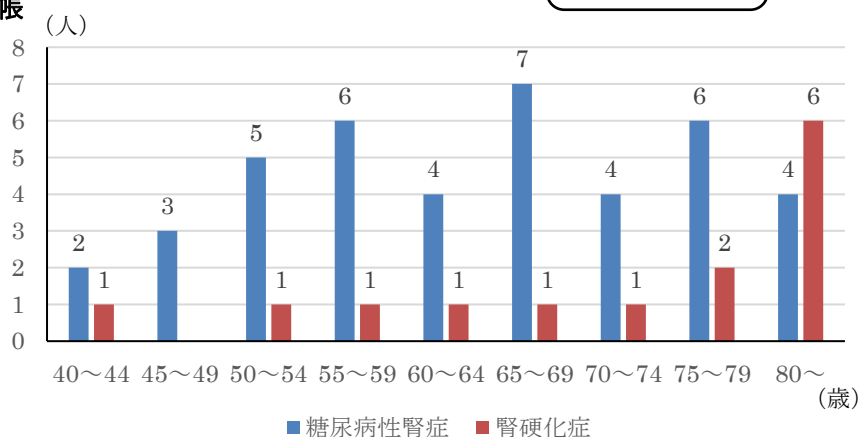
### 腎機能障害による身体障害者手帳1級交付者数年次推移



### 人工透析導入の原疾患 新規手帳交付者の内訳 (H25~R1 92人)



### 人工透析導入による新規手帳交付時の年齢 (H25-R1)



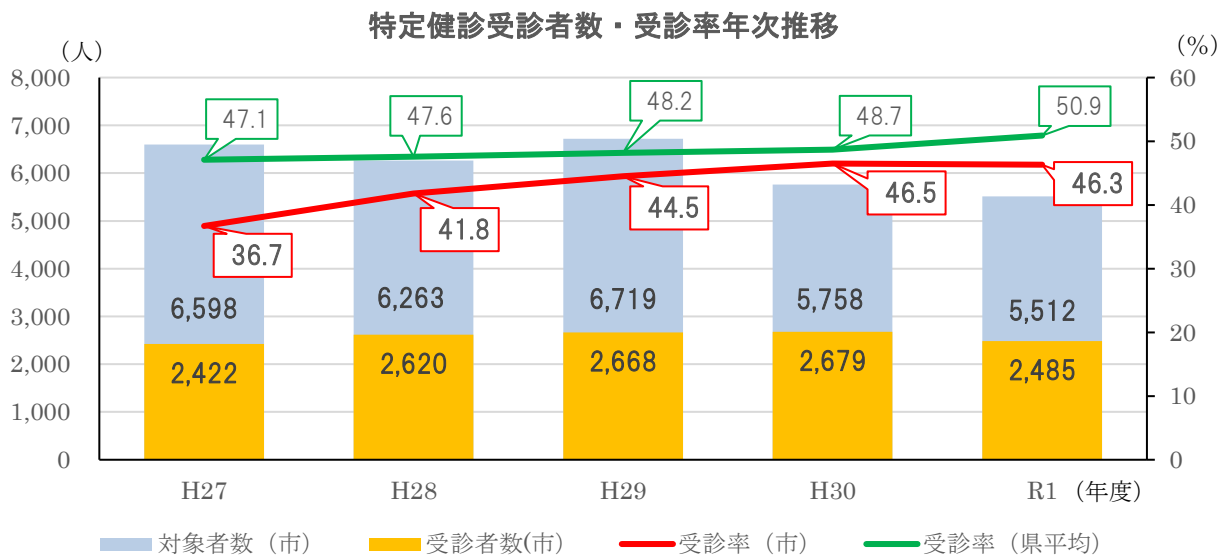
# 特定健康診査・特定保健指導の実施状況

## 1 特定健康診査の実施状況

### (1) 特定健康診査受診率

特定健診の対象者は、年々減少しています。受診者数は2,500～2,600人で推移し、受診率は、ゆるやかに上昇してきましたが、令和元年度は46.3%と、前年度より0.2ポイント低下しています。県平均より低く、県内で下から3番目の低さです。

年齢別では、65歳以上が約50%受診しているのに対し、65歳未満では年齢が下がるにつれ低下し、特に40～54歳の男性、45～49歳の女性の受診率が低くなっています。

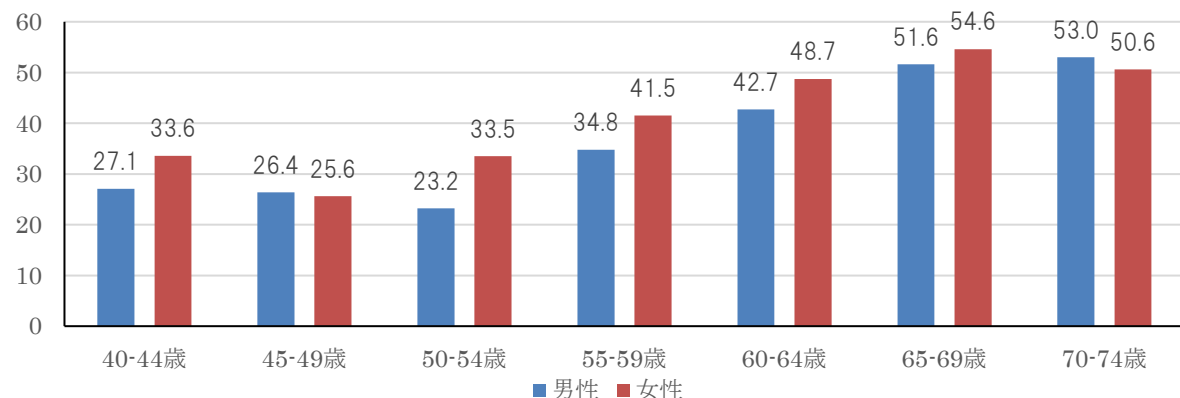


### 年齢別受診率の年次推移

単位: %

年度	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳
H27	21.6	22.6	27.7	33.2	38.1	43.6	38.2
H28	26.3	26.7	29.6	39.1	42.6	48.7	44.3
H29	27.2	29.4	27.7	38.0	46.6	50.7	48.8
H30	32.5	26.6	32.1	38.2	45.1	53.6	51.8
R1	30.0	26.1	28.2	38.2	46.1	53.2	51.8

### 男女別・年齢別受診率 (令和元年度)



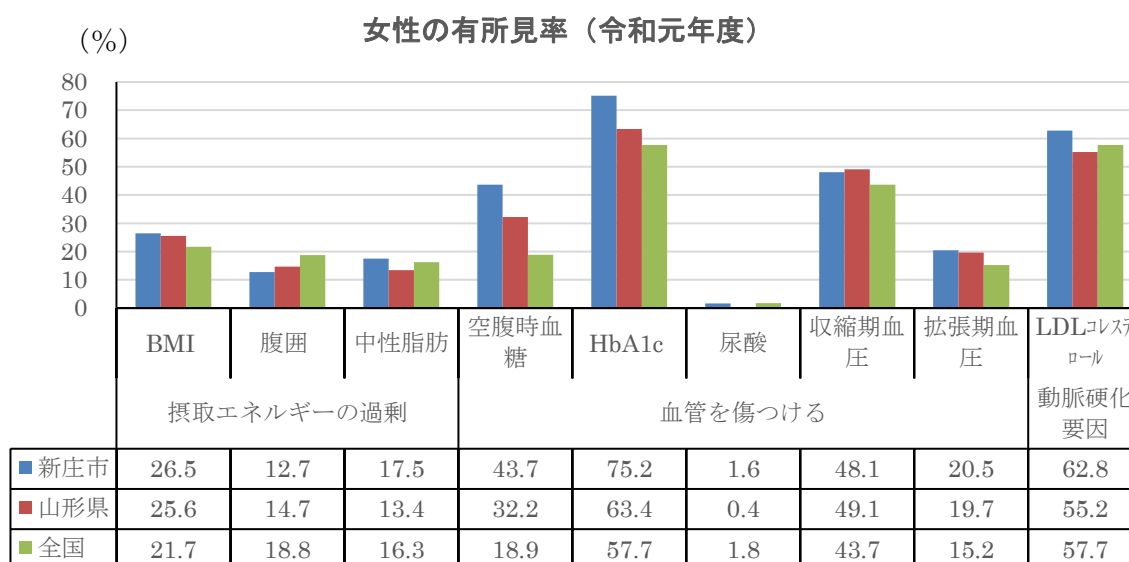
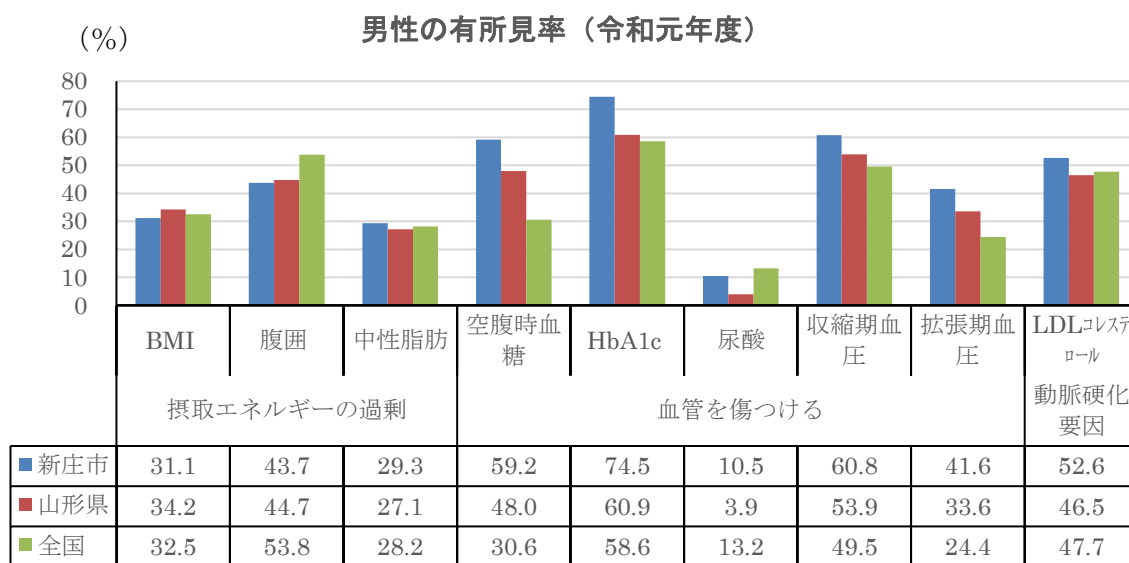
法定報告、R1は速報値

## (2) 特定健康診査の結果

男女ともに中性脂肪、空腹時血糖、HbA1c、収縮期血圧、拡張期血圧、LDL コレステロールの有所見者（基準値を超えた方）の割合が全国平均よりも高くなっています。腹囲の基準値を超えた方の割合は、男女ともに県・全国を下回っています。

平成28年度と比較すると、空腹時血糖、HbA1c、収縮期血圧、拡張期血圧の有所見者の割合が増加しています。また、男性のBMI と腹囲、女性のBMI 有所見者の割合も増加しています。「内臓脂肪症候群該当者・予備軍」に該当しない非肥満高血糖が増加傾向にあります。

血圧・HbA1c・LDL コレステロールの判定値別の服薬状況について県と比較すると、有所見者割合が多いにもかかわらず、服薬者の割合は低くなっています。



KDB 厚労省様式

	新庄市				県 R1	同規模 R1	全国 R1
	H28	H29	H30	R1			
内臓脂肪症候群予備軍	9.3	9.5	7.9	8.4	9.2	11.0	11.1
内臓脂肪症候群該当	14.4	15.2	15.2	16.6	17.5	19.7	19.2
非肥満高血糖	11.2	11.7	12.0	15.3	12.7	10.6	9.5

特定健康診査有所見率

単位：％

男性			新庄市				山形県 R1	全国 R1
			H28	H29	H30	R1		
摂取エネルギー-過剰	BMI	25 以上	30.4	29.6	30.1	31.1	34.2	32.5
	腹囲	85 cm以上	42.7	44.1	40.5	43.7	44.7	53.8
	中性脂肪	150 以上	30.5	31.7	27.2	29.3	27.1	28.2
	ALT(GPT)	31 以上	28.1	25.8	25.3	25.8	23.8	20.4
	HDL	40 未満	8.9	5.8	6.3	6.8	6.6	7.8
血管を傷つける	空腹時血糖	100 以上	50.9	52.6	52.7	59.2	48.0	30.6
	HbA1c	5.6 以上	73.1	70.8	69.3	74.5	60.9	58.6
	尿酸	4.1 以上	14.2	10.9	11.2	10.5	3.9	13.2
	収縮期血圧	130 以上	47.3	51.2	60.5	60.8	53.9	49.5
	拡張期血圧	85以上	35.8	38.6	42.7	41.6	33.6	24.4
動脈硬化因子	LDL	120 以上	52.3	52.8	49.0	52.6	46.5	47.7
臓器障害	eGFR	60 未満	—	—	10.7	11.6	14.8	20.8

女性			新庄市				山形県 R1	全国 R1
			H28	H29	H30	R1		
摂取エネルギー-過剰	BMI	25 以上	25.9	25.2	27.3	26.5	25.6	21.7
	腹囲	85 cm以上	12.9	12.0	11.5	12.7	14.7	18.8
	中性脂肪	150 以上	17.9	20.2	15.9	17.5	13.4	16.3
	ALT(GPT)	31 以上	11.2	10.9	11.5	11.4	10.5	8.9
	HDL	40 未満	1.9	1.6	1.5	1.7	1.3	1.5
血管を傷つける	空腹時血糖	100 以上	29.4	32.4	33.6	43.7	32.2	18.9
	HbA1c	5.6 以上	73.6	69.8	66.9	75.2	63.4	57.7
	尿酸	4.1 以上	2.0	1.8	1.5	1.6	0.4	1.8
	収縮期血圧	130 以上	34.6	37.2	46.9	48.1	49.1	43.7
	拡張期血圧	85以上	17.5	18.5	21.6	20.5	19.7	15.2
動脈硬化因子	LDL	120 以上	62.0	63.2	61.3	62.8	55.2	57.7
臓器障害	eGFR	60 未満	—	—	10.8	9.3	12.8	17.3

血圧判定値別服薬状況（平成 30 年度）

単位：人/％

	正常		保健指導判定		受診勧奨判定		受診者のうち服薬
	129 以下/84 以下	服薬	130-139/89 以下 139 以下/85-89	服薬	140 以上/90 以上	服薬	
新庄市	1, 313	317	522	221	1, 057	482	1, 020
	45. 4	24. 1	18. 0	42. 3	36. 5	45. 6	35. 3
県	47. 1	27. 7	20. 4	45. 7	32. 6	49. 2	38. 4

HbA1c 判定値別服薬状況（平成 30 年度）

	正常		保健指導判定		受診勧奨判定		受診者のうち服薬
	5. 5 以下	服薬	5. 6~6. 4	服薬	6. 5 以上	服薬	
新庄市	906	0	1, 670	60	315	158	218
	31. 3	0. 0	57. 8	3. 6	10. 9	50. 2	7. 5
県	30. 7	0. 3	58. 3	4. 2	11. 0	56. 6	8. 8

LDL コレステロール判定値別服薬状況（平成 30 年度）

	正常		保健指導判定		受診勧奨判定		受診者のうち服薬
	119 以下	服薬	120~139	服薬	140 以上	服薬	
新庄市	1, 295	342	715	120	882	87	549
	44. 8	26. 4	24. 7	16. 8	30. 5	9. 9	19. 0
県	48. 2	33. 1	25. 6	22. 4	26. 2	13. 0	25. 1

## 2 生活習慣の状況(特定健康診査質問票)

特定健診受診者の生活習慣を県や全国と比較すると、喫煙、運動、咀嚼、飲酒等について改善を必要とする状態にあります。「1回30分以上の運動習慣なし」は全国の1.4倍、「1日1時間以上の身体活動なし」、「歩行速度遅い」は1.6倍となっています。

生活習慣の改善に着手・改善中と回答した方が39.7%、保健指導を利用しないと回答した方は69.5%を占めています。

単位：%

項目	新庄市				山形県 R1	同規模 R1	全国 R1	
	H28	H29	H30	R1				
喫煙あり	15.9	15.8	15.3	15.0	13.7	13.1	13.0	
20歳時体重から10kg以上増加	25.1	26.2	26.9	26.3	29.8	33.7	33.9	
1回30分以上の運動習慣なし	80.9	79.8	79.8	82.3	77.4	62.8	58.8	
1日1時間以上の身体活動なし	74.8	75.3	72.2	75.4	67.4	47.1	47.2	
歩行速度遅い	80.8	80.4	80.2	79.8	72.0	54.0	49.2	
咀嚼	なんでも	—	—	79.2	76.3	81.5	78.2	79.8
	かみにくい	—	—	20.4	17.4	17.1	20.9	19.4
	ほとんどかめない	—	—	0.4	6.3	1.4	0.9	0.8
食事速度	速い	27.4	26	25.4	24.4	24.8	27.7	27.1
	普通	65.3	67.3	68.1	67.9	68.1	63.4	64.7
	遅い	7.3	6.7	6.5	7.7	7.1	8.9	8.2
週3回以上就寝前夕食	10.6	11.2	10.2	10.4	11.6	15.4	15.6	
週3回以上朝食を抜く	4.5	4.7	4.3	4.4	5.5	7.1	8.6	
飲酒頻度	毎日	26.9	27.8	27.8	28.0	26.3	25.3	24.8
	時々	22.4	22.6	22.1	21.7	22.9	20.7	22.5
	飲まない	50.7	49.6	50.1	50.3	50.8	54.0	52.8
1日飲酒量	1合未満	73.6	73.8	72.3	71.4	70.0	63.9	65.8
	1～2合	18.9	18.5	19.0	18.9	19.9	24.2	22.9
	2～3合	6.2	6.5	7.1	7.8	8.2	9.3	8.8
	3合以上	1.2	1.2	1.6	1.9	1.9	2.5	2.5
睡眠不足	9.8	9.5	11.7	9.5	22.4	25.3	25.1	
生活習慣改善	改善意欲なし	40.9	45.5	37.8	36.6	36.9	31.1	28.5
	改善意欲あり	20.8	20.3	23.7	23.7	27.3	28.2	28.0
	改善着手	7.1	6.3	7.1	7.4	8.7	11.7	13.5
	改善中6か月未満	6.5	7.0	7.1	6.4	7.1	7.8	8.3
	改善中6か月以上	24.7	21.0	24.3	25.9	20.0	21.2	21.7
保健指導利用しない	69.3	71.6	70.6	69.5	65.8	63.0	60.1	

KDB 地域の全体像の把握

### 3 特定保健指導の実施状況

特定保健指導実施率（終了者の割合）は、県や国よりも高い水準を維持してきましたが、平成28年度の74.4%をピークに低下しています。40～64歳の男性の実施率は45.3%と低くなっており、また、65～74歳の女性の実施率は平成28年度と比較すると約30ポイント低下しています。

内臓脂肪症候群該当者・予備軍の割合は、県平均と比較し低くなっていますが、内臓脂肪症候群該当者の割合は、平成28年度と比較し2.2ポイント上昇しています。

単位：人（%）

項目		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	県(H30)
積極的 支援	対象者数(割合)	89(3.4)	80(3.0)	83(3.1)	80(3.1)	
	利用者数(率)	79(88.8)	63(78.8)	54(68.7)	47(58.8)	
	終了者数(率)	43(48.3)	40(50.0)	26(32.5)	30(37.5)	
動機づ け支援	対象者数(割合)	204(7.8)	247(9.3)	226(8.4)	220(8.6)	
	利用者数(率)	180(88.2)	186(75.3)	156(69.0)	149(67.7)	
	終了者数(率)	175(85.8)	186(75.3)	151(66.8)	146(66.4)	
終了者の割合(実施率)		218(74.4)	226(69.1)	178(57.6)	176(58.7)	40.4%
男	40～64歳	65(63.1)	61(58.7)	43(44.8)	39(45.3)	37.0%
	65～74歳	74(79.6)	86(73.)	53(58.2)	68(63.6)	
女	40～64歳	37(74.0)	38(82.6)	34(70.8)	31(73.8)	47.3%
	65～74歳	42(89.4)	41(68.3)	48(64.9)	38(58.5)	
内臓脂肪症候群該当者		377(14.4)	405(15.2)	406(15.2)	423(16.6)	17.3%
男		289(23.7)	325(25.9)	315(25.3)	324(27.6)	26.3%
女		88(6.3)	80(5.7)	91(6.3)	99(7.2)	8.9%
内臓脂肪症候群予備群		244(9.3)	254(9.5)	211(7.9)	214(8.4)	9.4%
男		171(14.0)	184(14.7)	156(12.5)	153(13.0)	14.3%
女		73(5.2)	70(5.0)	55(3.8)	61(4.4)	4.9%
昨年度内臓脂肪症候群該当のうち、当年度該当及び予備群でなくなった者の割合		50(14.7)	21(6.1)	44(12.0)	33(8.9)	
昨年度内臓脂肪症候群予備群のうち、当年度該当及び予備群でなくなった者の割合		51(21.8)	36(15.9)	65(27.5)	22(11.3)	

法定報告（R1は速報値）

第2期新庄市保健事業実施計画（データヘルス計画）  
～中間評価～

令和3年3月

新庄市健康課

〒996-8501

山形県新庄市沖の町10番37号

電話 0233-22-2111（代）